

## ▼アルギU点滴静注 [注], ▼アルギU配合顆粒 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 L-アルギニン塩酸塩/顆粒はL-アルギニンも含有 L-Arginine Hydrochloride/L-Arginine 【分類】 アルギニン製剤 [尿素サイクル異常症治療薬]

【単位】 ▼20g/200mLバッグ, ▼

【常用量】 0.15~0.5g/kg/日, 3~6回分割

少量より開始し, 血中アンモニア濃度, 自覚症状等を参考に漸増

点滴静注: 2~10mL/kg/日, 1時間以上かけて点滴静注

【用法】 分割経口投与

低蛋白食, 必須アミノ酸補給などの栄養管理下で投与

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 アルギニン製剤で, 先天性尿素サイクル異常症 [カルバミルリン酸合成酵素欠損症, オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症, アルギニノコハク酸合成酵素欠損症 (シトルリン血症), アルギニノコハク酸分解酵素欠損症 (アルギニノコハク酸尿症)] 又はリジン尿性蛋白不耐症 (ただしアルギニンの吸収阻害が強い患者を除く) における血中アンモニア濃度の上昇抑制に適用. 配合顆粒は塩酸塩との等モル混合物.

【主な副作用・毒性】 嘔吐, 下痢, 悪心, カゆみ, 肝機能検査値異常, 眠気

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】 174.20

【透析性】

【O/W 係数】

【主な臨床報告】

【更新日】 20230605

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。